

目地太郎ミニ

MC-30GB 型

取 扱 説 明 書

NFS 日本フレキ産業株式会社

本 社 東京都西東京市富士町 2 丁目 13 番 17 号
〒202-0014 TEL (042) 461-5171 (大代表)

この度は弊社小型乾式目地切断機「目地太郎ミニ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本機を安全に正しくご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みください。

また、お読みになった後もお使いいただく方が、いつでも見られる所に必ず保管してください。

下記マークは安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

⚠警告 取扱を誤ると、使用者等が死亡又は重傷を負う危険が想定されることを示します。

⚠注意 取扱を誤ると、使用者等が軽傷を負う可能性が想定される場合 または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

《安全に作業をするために》

⚠警告 安全に作業をしていただくために、つぎの注意事項を必ず守ってください。

- ・ 作業に適した服装を身につけ、ヘルメット、安全靴を必ず着用してください。
- ・ 燃料補給時には、必ずエンジンを停止し多少時間を置き、タバコの火など火気を近づけないようにしてください。
- ・ 作業前には、必ず始業点検を行い、不具合・故障個所のある場合には、整備完了してからご使用ください。
- ・ エンジン運転中は、絶対に回転部に手等を近づけないようにしてください。
- ・ 機械から離れる時、また傾斜地に駐車する時は、必ず車止めをし動かないようにしましょう。
- ・ 道路上の作業は、歩行者等の安全確保のため立ち入り禁止の表示をし、必要に応じて誘導者を配置し通行車輛の整理をしましょう。
- ・ エンジン及びダイヤモンドブレードについては、各々の取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。
- ・ 室内では使用しないでください。

《ご使用のまえに》

ご使用前にエンジン取扱説明書をご覧になり、必ず始業点検を行ってください。

- ・ 機械部分の緩みがないか点検してください。

⚠警告 ・ ピローブロックにガタがないか点検してください。

ブレード取付け軸のピローブロックにガタがあると、ブレードのたたき現象を引き起こし、チップ飛びの原因となりますので、ガタがある場合は交換してからご使用ください。

- ・ ベルトの緩みがないか点検してください。

もし、緩んでいる場合はエンジンの力が確実に伝わらず、また規定の回転数でブレード軸が回転しません。ベルト張り調整ボルトで調整してからご使用ください。

⚠警告 ・ ブレードカバー・ベルトカバーは必ず取り付けてご使用ください。

《本体仕様》

名称・型式	目地太郎ミニ MC-30GB 型
本体寸法	作業時 1750×380×880mm 格納時 570×380×1270mm
重量	約 47 k g
取付ブレード	152 φ×3mm 幅、152 φ×5mm 幅、152 φ×6mm 幅 120 φ面取りブレード 中心径 25.4 φ
最大切断深さ	約 34mm (切断深さはチップの磨耗により減少します)
深度調整	ワンタッチ式
搭載エンジン	メイキ GB181PN 最大出力 4.6kw(6.3Hp)/4000rpm

《切断作業》

- ① 昇降レバーを手前に引き、前輪ロックをはずして本体の前部を上げて、レバーを向こう側へ止まるまで押し込み、ロックをしてください。
- ② ブレードカバーをはずし、所定のブレードを軸にしっかり取り付けてください。

(別掲 スペーサの項参照下さい。)締め付けは付属のスパナを使い、ハンマー等でたたきながらしっかりと取り付けてください。締め付けナットは時計廻りでしまります。



警告

- ③ ブレードを取り付けたら、必ずブレードカバーを取り付け、ブレードがもし破損しても周囲に危険が及ばないようにしてください。また、作業中は必ずカバーを取り付けておいてください。なお、カバー上部の口より粉塵が出ますので集塵機のホースなどを取り付けてください。
- ④ 本体前部及び後部のガイドを切断線に合わせてください。ブレード・ガイド針・切断線が同一線上になるようにしてください。
- ⑤ エンジンのアクセルをアイドル状態にしエンジン取扱説明書に従って始動してください。なお、アイドル状態では遠心クセッチは作動しません。



注意

- ⑥ アクセルレバーでエンジンの回転数を所定の回転に上げてください。遠心クラッチが作動し、ブレードが回転します。
- ⑦ 操作ハンドルを下に押し本体の急激な降りを押さえながら、昇降レバーを手前に引き、前輪ロックをはずしゆっくりとブレードを切断面に当てていってください。
- ⑧ 切断深さまで切り込みましたら、昇降レバーを向う側に押し込み前輪ロックをして下さい。ただし切断面の状況、ブレードチップの磨耗などにより正確な切断深さがでない場合があります。
- ⑨ 切断作業が完了したら、アクセルレバーによりエンジン回転数を下げ、前輪ロックをはずし本体前部を上げ、ブレードを切断面より離し再度ロックをし、エンジンを止めてください。また途中で作業を中止する場合も必ずブレードを切断面より上げ、エンジンを切ってください。

《スパーサについて》

目地太郎ミニのブレード取付においては、できるだけブレードがカバーの中心にくるように、また種々の目地幅に対応できるように設計されています。

そこで、ブレードをシャフトに取り付ける際、下記のようなフランジスパーサ、ブレードスパーサを同時にセットしてご使用下さい。

なお、フランジスパーサは奥のフランジ側にセットして下さい。

目地幅	使用ブレード チップ厚			使用ブレード スパーサ	フランジスパーサ
	3.0T	5.0T	6.0T		
3mm	○			×	3.2t
5mm		○		×	2.3t
6mm			○	×	2.3t
8mm	○	○		0.8t	(なし)
10mm		○×2		1.0t	(なし)

《各部名称》

